

3. 流域・河川の現状

3.1 治水の現状

3.2 利水・環境の現状

3.2.1 自然環境

3.2.2 親水・景観

3.2.3 水質

3.2.4 流水の正常な機能の維持

14

3.1 治水の現状

御津川の主要洪水

- 昭和46年8月31日洪水：台風23号により、河川付近に点在する地域で浸水
- 昭和49年7月8日洪水：台風8号及び豪雨により中流左岸付近で破堤し、床下浸水448棟、床上浸水66棟の大きな被害
- 昭和57年8月3日洪水：台風10号により、床下浸水13棟、JR東海道本線の一部も浸水



15

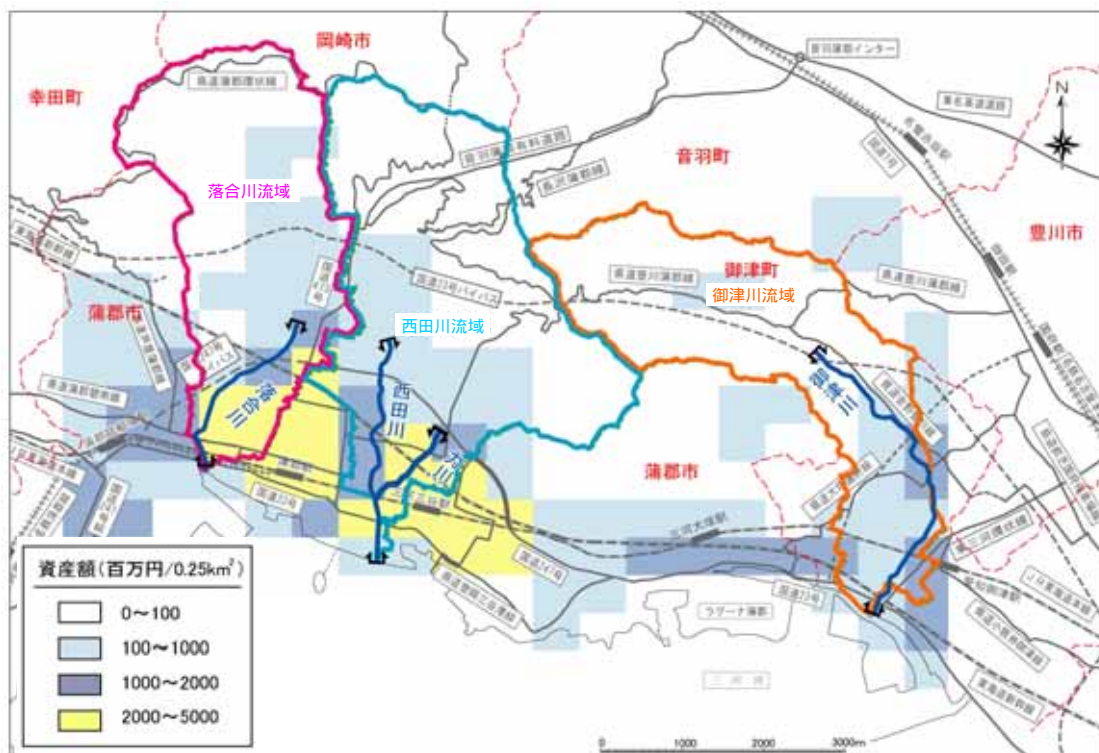
西田川・落合川の主要洪水

- 昭和46年8月31日洪水: 台風23号により、流域内に点在する地域で浸水
- 昭和49年7月8日洪水: 台風8号及び豪雨により落合川で破堤し、落合川では床下浸水135棟、床上浸水26棟、西田川で床下浸水128棟、床上浸水9棟の大きな被害

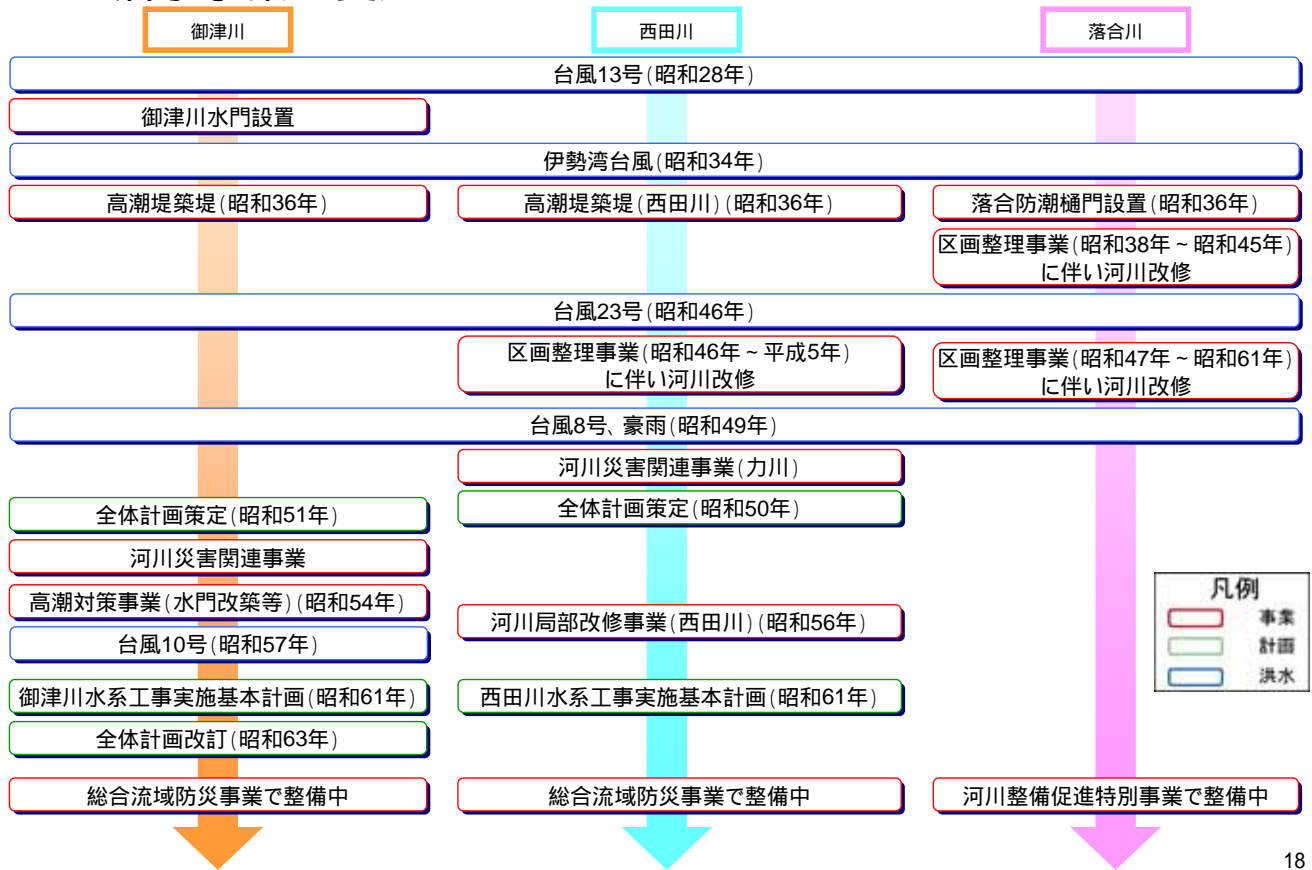


資産の状況

- 中下流域に資産が集中
- 西田川・落合川流域は、御津川流域と比較して高い資産



治水事業の変遷



河川の整備状況

河川名	支川名	洪水対策	高潮対策
御津川		W=1/5による整備中 (総合流域防災事業)	御津川水門が整備済
西田川		W=1/10による整備中 (総合流域防災事業)	高潮堤防が整備済 (凱旋橋付近を除く0k760付近までの区間)
	力川	W=1/5で整備済	-
落合川		W=1/10による整備中 (河川整備促進特別事業)	落合防潮樋門が整備済 流下能力上阻害となるため改築又は撤去の検討が必要



□ 現況流下能力と下水道(雨水)の整備状況(御津川)

現行河川計画規模	下水道(雨水)計画規模	下水道(雨水)整備率
W=1/5	W=1/5	約2%



□ 現況流下能力と下水道(雨水)の整備状況(西田川)

現行河川計画規模	下水道(雨水)計画規模	下水道(雨水)整備率
W=1/10	W=1/10	約80%



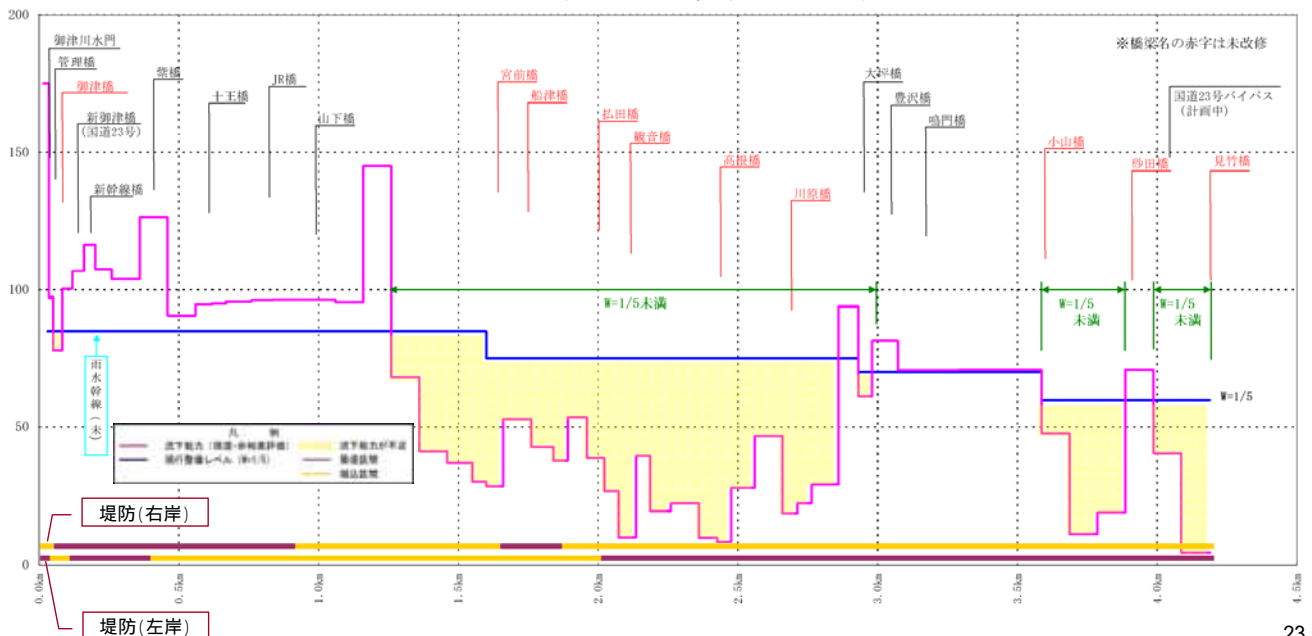
□ 現況流下能力と下水道(雨水)の整備状況(落合川)

現行河川計画規模	下水道(雨水)計画規模	下水道(雨水)整備率
W=1/10	W=1/10	約70%



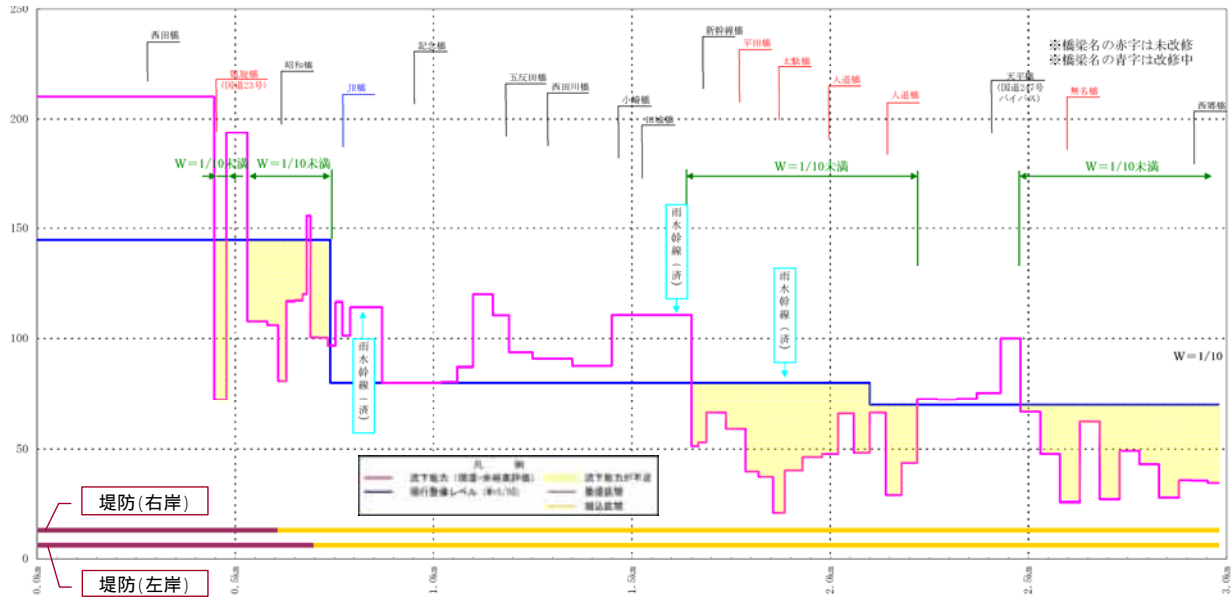
□ 現況流下能力と整備状況(御津川)

- 現行河川計画規模はW=1/5
- 水門は高潮対策事業、下流部は小規模河川改修事業により整備済
- 上中流部は災害関連事業により一部整備済
- 現在、下流部の1k200付近を整備中
- 未整備区間の1k200付近～大坪橋及び小山橋～見竹橋の流下能力が不足



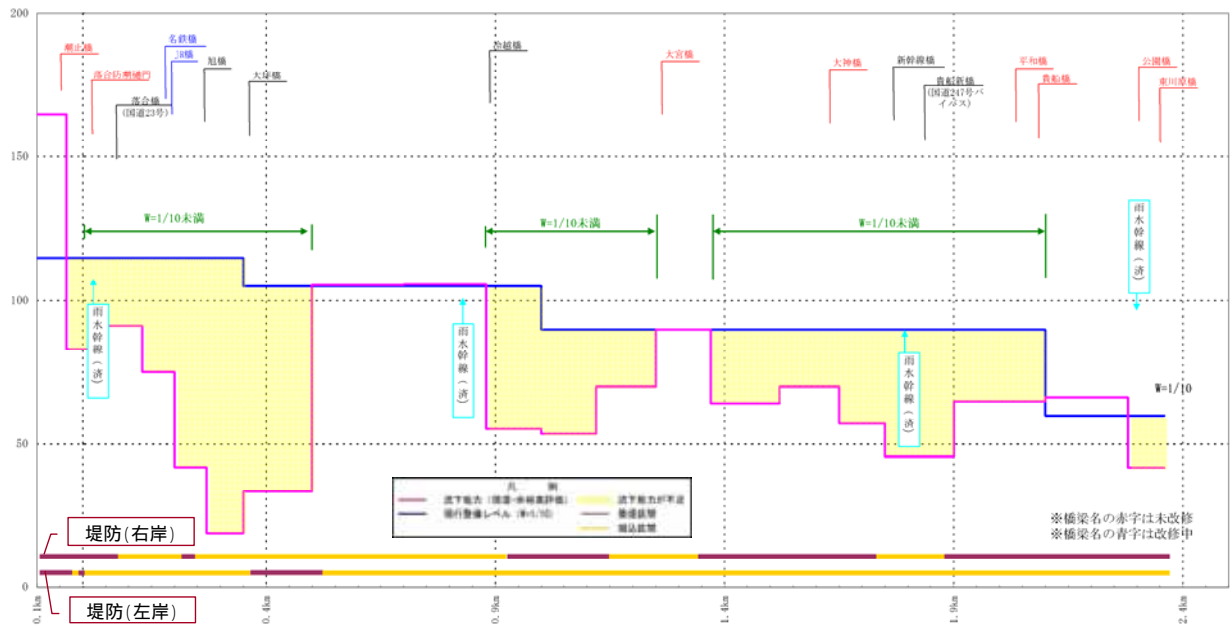
□現況流下能力と整備状況(西田川)

- 現行河川計画規模はW=1/10
- 中下流部の大部分は高潮対策事業や区画整理事業に併せた改修により整備され、上流部の一部は河川局部改修事業により整備済
- 現在、JR橋(0k760付近)を整備中
- 下流部の凱旋橋(国道23号; 0k454付近)が流下能力上のネック地点
- 新幹線橋~2k220及び2k440~法河川上流端の流下能力が不足



□現況流下能力と整備状況(落合川)

- 現行河川計画規模はW=1/10
- 中下流部の一部は高潮対策事業や区画整理事業に併せた河川改修により整備済
- 現在、名鉄・JR橋(0k170付近)を整備中
- 下流部の落合防潮樋門(管理者は三河港務所; 0k000)が流下能力上のネック地点
- 冷越橋上流は流下能力が不足



3. 流域・河川の現状

3.1 治水の現状

3.2 利水・環境の現状

3.2.1 自然環境

3.2.2 親水・景観

3.2.3 水質

3.2.4 流水の正常な機能の維持

3.2.1 自然環境

魚類の生息状況

- 御津川、西田川では約30種類を確認、落合川では約15種類を確認
- 御津川のみホトケドジョウ、アカザ等の貴重種を確認

種名	御津川		西田川		落合川	
	感潮	淡水	感潮	淡水	感潮	淡水
ホトケドジョウ						
アカザ						
メダカ						
ウツセミカジカ						
オイカワ×カワムツ						
シマドジョウ						
ゲンゴロウアナ						
タモロコ						
カマツカ						
タカハヤ						
モツゴ						
カワヨシノボリ						
カワムツ						
ドジョウ						
コイ						
オイカワ						
キンブナ						
ドクヨシノボリ						
スマチヌ						
コクラタハゼ						
スミウキゴリ						
ウキゴリ						
ウカイ						
ピリンゴ						
チチブ						
ウロハゼ						
アユ						
ウナギ						
イダテンギンボ						
コトビキ						
アシシロハゼ						
ギマ						
アベハゼ						
スズキ						
アサ						
マハゼ						
オタヤシ						
ヒメダカ						
オオクチバス						
ブラックバス						
キンギョ						
コイ(ニシキゴイ)						
魚類種数小計	13	22	10	23	10	8
魚類種数合計	31		29		15	



注) 赤字:貴重種
青字:回遊魚
桃色字:外来種

□多自然川づくり等の状況

- 横断工作物による魚類の移動障害
御津川で1基、西田川で2基に魚道を整備
- 御津川の改修事業において、ヒメタイコウチやゲンジボタルの餌となるカワニナ等を移動

水系名	落差30cm以上 (魚道なし)	落差30cm以上 (魚道あり)	落差30cm未満	合計
御津川	14	1	13	28
西田川	11	2	9	22
落合川	13	0	16	29

(単位:基)



□親水空間整備と利用状況

- 平成7年2月に「三河湾地域河川環境管理基本計画」を策定
- 西田川では記念橋上流に水辺スポット、落合川では中央小学校及び中央公園の河川沿いに散策路を整備
- 河川清掃や生物調査、アユの放流等の河川愛護活動の実施



□水質状況

- 3水系とも環境基準の類型指定はない
- 御津町の汚水処理人口普及率は約90%、御津川の平成17年度のBOD値は1.2～1.8mg/lで近年変化が小さい
- 蒲郡市の汚水処理人口普及率は約60%、西田川、落合川の平成17年度のBOD値は1.8～3.3mg/lと近年改善傾向



□流水の正常な機能の維持の現状

- 農業用水: 大部分を豊川水系の豊川用水から供給
- 工業用水: 豊川水系の豊川用水から供給
- 水道用水: 蒲郡市では豊川水系の豊川用水から供給
御津町では地下水等(配水率約69%)と豊川用水(配水率約31%)から供給
- 近年、渇水被害は報告されていない
- 現在、水位・流量観測は行っていない

【農業用水の状況】

